

問い合わせ先

第十管区海上保安本部（代表 099-250-9800）
警備救難部救難課長 桜井（内線 3 2 5 0）
（夜間直通 099-250-9801）

平成 1 8 年 1 月 2 3 日
第十管区海上保安本部

空飛ぶ海猿「機動救難士」の活躍

平成 1 7 年は、出動 5 6 件 1 3 名を救助

平成 1 6 年 4 月に鹿児島航空基地に機動救難士 4 名が配属となり、主に沿岸で発生する人身事故や船舶で発生する急患輸送に活躍しています。

平成 1 7 年には、5 6 件の事案に出動し、1 3 名を救助しています。

出動した事案別では、マリンレジャーに伴う海浜事故 1 6 件、岸壁等からの転落等の海浜事故 1 1 件、洋上救急・急患輸送 6 件などとなっています。

なお、機動救難士が配属されてから通算すると 1 0 4 件の事案に出動し、2 0 名を救助しています。

平成 1 7 年に出動した主な事例

1. 奄美大島に出動、台風が接近する荒天の中、岩場から吊上げ救助

平成 1 7 年 8 月、台風が接近する中、奄美大島嘉徳でサーフィンをしていた男性が沖合に流され行方不明となったとの情報により、機動救難士 2 名を鹿児島空港から現場にヘリコプターで派遣、捜索中に岩場で救助を求めている男性を発見、機動救難士が岩場に降下、吊上げ救助しました。



2. 貨物船で発生した負傷者 2 名を吊上げ、急患輸送

平成 1 7 年 6 月、都井岬南東約 6 3 海里付近を航行中の貨物船乗組員 2 名が、水密扉に指を挟まれ左手親指を切断するなど負傷したため、ヘリによる吊上げ救助の要請がありました。

ヘリに機動救難士 2 名が同乗し、現場に向かい、機動救難士 2 名が貨物船に降下し、負傷者 2 名を吊上げ救助、宮崎空港まで搬送、救急車に引き継ぎました。



3. 磯釣り中に不整脈、陸上から救助困難な岩場から急患輸送

平成17年11月、指宿市（旧開聞町）田の埼の岩場で磯釣りをしていた男性が不整脈を訴え、消防に救助を求めました。

消防では、陸路救助を試みましたが、現場の状況から陸路からの救助を断念、海上保安庁に救助要請があったものです。

機動救難士を乗せ種子島で予定されていた救難訓練に向かっていていたヘリコプターに救助を指令し、機動救難士が岩場に降下、吊上げ無事救助しました。



平成17年における事案別出動件数

マリンレジャーに伴う海浜事故	16件
岸壁等からの転落等の海浜事故（自殺を含む。）	11件
洋上救急・急患輸送	6件
一般船舶等（漁船以外）の海難	6件
漁船海難	5件
海難によらない乗船者の事故	4件
その他（誤報等）	8件
合計	56件

平成17年における県別出動件数

鹿児島県	28件
熊本県	9件
宮崎県	15件
その他	4件
合計	56件